

感染状況・医療提供体制の分析(8月31日時点)

【岡山県専門家有志】 詳細
(東京都統括コメント参照) →



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計	前回の数値 (8月24日時点)	現在の数値 (8月31日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	26372人 (1405.1人)	20392人 (1086.5人)	↓	<p>感染状況コメント レベル5. 感染が広範囲に拡大しており最大限の警戒が必要</p> <p>新規陽性者は<u>人口10万人当たり1087人</u>と減少も、高い感染レベルが継続し、陽性者の急増から遅れて、死亡者も増加している。 10代以下が占める割合が増加しており、園・学校再開後の影響を注視する必要がある。症状がある場合は外出を控える、屋内でのマスク、手指衛生、換気の徹底、ワクチン接種、大人数での会食を避けるなど個人で行える感染対策の継続を。 「岡山県の医療を守るために、県民のみなさんをお願いしたいこと」 https://bit.ly/3zH60EA</p>
		60歳以上 (総数に占める割合)	4327人 (16%)	3258人 (16%)	↓	
	②圏域別新規陽性者数	県南東部	12948人	9531人	↓	
		県南西部	10122人	7857人	↓	
		高梁・新見	548人	460人	↓	
		真庭	406人	317人	↓	
津山・英田	2334人	2215人	↓			
医療提供体制	③入院患者数 (確保病床における入院割合)	378人 (63%)	338人 (54%)	↓	<p>医療提供体制コメント レベル5. 体制が極度に逼迫していると思われる</p> <p>新規感染者の減少に伴い、患者数・療養者数も減少。しかしながら、<u>発熱外来や救急医療は依然としてひっ迫</u>。また、医療従事者の感染や濃厚接触による自宅待機により、医療提供体制の維持困難は継続。<u>緊急性の低い救急外来受診は減らすなど、医療を守る行動を。</u></p>	
	④宿泊療養者数	178人	142人	↓		
	⑤自宅療養者数	27690人	22991人	↓		
	⑥重症者数	16人	10人	↓		

